

健康の森公園屋外レジャープールにおける建造物侵入及び盗撮疑い事件について

1 事件概要

令和8年8月2日（日）午後4時40分頃に、レジャープールの女子更衣室での建造物侵入および盗撮疑い事件発生。

女子更衣室内にスマートフォンを手にした不審な人物がいるのを女子中学生が目撃し、声をかけたことで発覚。

不審な人物はその場から逃走。監視員数名が周辺を搜索していたところ、不審な男性を発見した。声を掛けたところ更に逃走したため、追跡して身柄を取り押さえた。

男性は中学生に目撃された際、女装していたとみられるが、確保時には着替えていた。男性は容疑を認めており、警察が盗撮疑いのあるスマートフォンなどを詳しく調べている。

2 経過（令和8年8月2日（日）16時40分頃に事件発生）

- ・ 16時43分頃 女子中学生の声掛けにより発覚。不審者逃走。
女子中学生が「盗撮」と言いながら更衣室から出てきた。
- ・ 16時44分頃 近くにいた監視員からレジャープール責任者にトランシーバーで連絡。
- ・ 16時46分頃 女子中学生とその親、近くにいた一般利用者2～3人、プール責任者とプール監視員が搜索する。プール窓口受付員が警察に通報。
- ・ 16時48分頃 市民農園の駐車場に逃げ込んだのが見えたが見失う。その後駐車場の周りを手分けして探すが見つからず、さらに遊歩道の中奥深くを搜索。
- ・ 16時55分頃 警察がプールに到着し状況確認。
プール責任者を除き、搜索者のほとんどがプールに戻る。
- ・ 17時00分頃 プール責任者が容疑者らしき者を発見した際、座り込んでスマートフォンを操作していた。気付いた男が逃走したため、容疑者であると確信し追跡。
- ・ 17時05分頃 プール責任者が容疑者を、健康の森から小竹町方面、市道佐屋ノ浦線と市道庄司・吉北線が交わる交差点付近まで追いかけて確保。警察が現着して身柄を引き渡す。

3 再発防止対策

異性の衣服を着用するなどの巧妙な手口による犯行であったことを厳重に受け止め、抑止力の向上および未然防止に向け、以下の対策を講じた。

① 利用者への注意喚起と協力要請

施設内に「不審な人物を見かけられた場合は、速やかに係員までお知らせください」との掲示物を設置し、利用者への注意喚起を行うとともに、抑止効果を高める。

② 施設内巡回および監視体制の強化

更衣室等への定期的な清掃および巡回の頻度を引き上げ、職員に対してこれまで以上に警戒・注視を徹底するよう指示した。今後とも管理体制を万全にし、事件の再発防止に努める。